箱の中の女　処女いけにえ（1985）

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 82分
初公開日 1985/09/07

【解説】
　ガイラ（小水一男）のオリジナル脚本を小沼勝が監督したロマンポルノ。にっかつが「ロマンＸ」と銘打った過激路線シリーズの第一弾として製作された。
　夫の勇一と妻の由紀子は普通のセックスでは飽きたらず、ついに女子大生を拉致・監禁してしまう。雨宿りをしていた美千代を言葉巧みに誘い込み、手錠をかけ、地下室に閉じこめた二人は、彼女を陵辱することで今までにない興奮を覚えていた。だがその行為がピークを迎えたとき、二人は美千代を連れて警察に出頭するのだった…。

【クレジット】

監督	小沼勝
企画	植木実
プロデューサー	半沢浩
脚本	ガイラ
撮影	遠藤政史
美術	川船夏夫
編集	奥原茂
助監督	高根美博
出演	葵令子
	木築沙絵子
	田村寛
	小原孝士

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.